

平成27年度行政評価 事務事業評価シート(平成26年度実績)

事務事業コード	060501001	予算コード	01070301	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	C
事務事業名	市街地再開発事業			正規職員数 0.2	国庫支出金	有効性	A	栄町地区地区計画や事前協議手続きは策定されたが、以前より公社用地の活用法を検討してきた結果、長者バルに合わせた栄町イベントの開催など一定の活動実績を残した。これらの活動は、今後も地域の活性化に寄与するものとする。	
担当課	都市計画課			嘱託職員数 0	府支出金	効率性	A		
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 0	市債	妥当性	A		
	■法律・政令・省令			歳出(千円)	その他	受益者負担	D		
	都市計画法・都市再開発法			人件費総額 1,566	一般財源 1,774				
					減価償却費 0				
					事業費 208				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	1,774	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	18	公的関与	B	・栄町街区まちづくり全体構想の検討 ・栄町イベント（長者バルに合わせた公社所有地の活用） ・単身向共同住宅建設にかかる地区計画事前協議	
対象				活動指標	H26実績	実施主体・委託化	B		
特定の市民		対象数	100	役員会の開催回数	8.0	他の事務事業との関連	C		
地権者、借地権者、借家人、周辺住民、周辺事業者)				住民説明会の開催回数	1.0	透明性	A		
事業の内容						財政健全化計画	該当なし		
栄町街区まちづくり研究会運営。						財政健全化の取組	該当なし		
				成果指標	H26実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
				役員会の開催回数	8.0				
				住民説明会の開催回数	1.0				
事業の目的				コスト指標	H26実績				
南海泉佐野駅周辺は、駅上東西地区の再開発が完成する。高架事業による駅舎も完了、東口と西口の自由通路が開通し、泉佐野駅西口地区（浜側）を一体的に活性化させるため栄町地区の街づくりを推進する。				役員会、住民説明会1回当たりの経費	197,111.0				